

令和5年度 公益社団法人 応用物理学会 北陸・信越支部セミナー

参加無料



日時 令和4年 8月10日 (木) 9:00~11:05

場所 福井大学・遠赤外領域開発研究センター 5Fコロキウム室
+オンライン (Zoom)

開催 下記サイトより登録をお願いします。

申込みサイト(締切8/4金) : <http://fir.u-fukui.ac.jp/fukuiseminar/index2023.html>

・9:00~9:05 開会挨拶

【1】9:05~10:05

演題 高い共振Q値を有するオンチップ超伝導マイクロ波共振器の研究開発

講師 ○大谷知行 (国立研究開発法人理化学研究所 光量子工学研究センター)

講演内容 :

マイクロ波力学インダクタンス検出器高い共振Q値を有する超伝導マイクロ波共振器を活用した検出器で、ミリ波・テラヘルツ波帯の宇宙観測で利用が進むほか、X線や素粒子実験への利用も期待される。また、超伝導マイクロ波共振器は超伝導量子コンピュータの超伝導量子ビット (Qubit) でも活用されている。我々は新たな素子構造を用いて従来より1,000倍程度高い共振Q値をオンチップ共振器で実現した。本講演では、その結果とインパクトについて報告・議論する。

【2】10:05~11:05

演題 相対論的電子ビームが作り出すクーロン電場の超高速時空間分布測定

講師 ○中嶋誠、太田雅人、菅晃一、王有為、松井龍之介¹、浅川誠²

(大阪大学、三重大学¹、関西大学²)

講演内容 :

光速に近い速度で伝搬する電子が作り出すクーロン場の超高速時空間分布測定を実施した。これは電磁場の収縮を実験的に詳細に捉えた初めての成果である。初期の球面波動的な波面が、遠方での平面波動的な波面となる、時空間ダイナミクスの計測結果についても、計算と合わせて報告する。

(記事リンク) https://resou.osaka-u.ac.jp/ja/research/2022/20221021_1

問い合わせ先 栗原 一嘉 福井大学 TEL : 0776-27-8685

*本セミナーは、福井セミナー (8月9日(水) 9:00~18:00頃, 10日(木) 9:00~18:00頃, 11日(金) 現地交流会&エクスカージョン) をプラットフォームとして開催されます。本セミナーの他に、福井セミナーでは次の4学会のセミナー・講演会が無料で参加・視聴できます: ① (レーザー学会中部支部主催) レーザー普及セミナー、② (電気学会北陸支部主催) 北陸支部学術講演会、③ (日本分光学会中部支部主催) 北陸ブロック福井地区講演会、④ (日本物理学会北陸支部主催) 特別講演会。